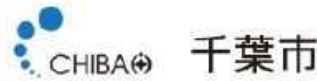




# しが減災プロジェクト



# しが減災プロジェクト 滋賀県1月7日スタート



全国で14例目



# 目的

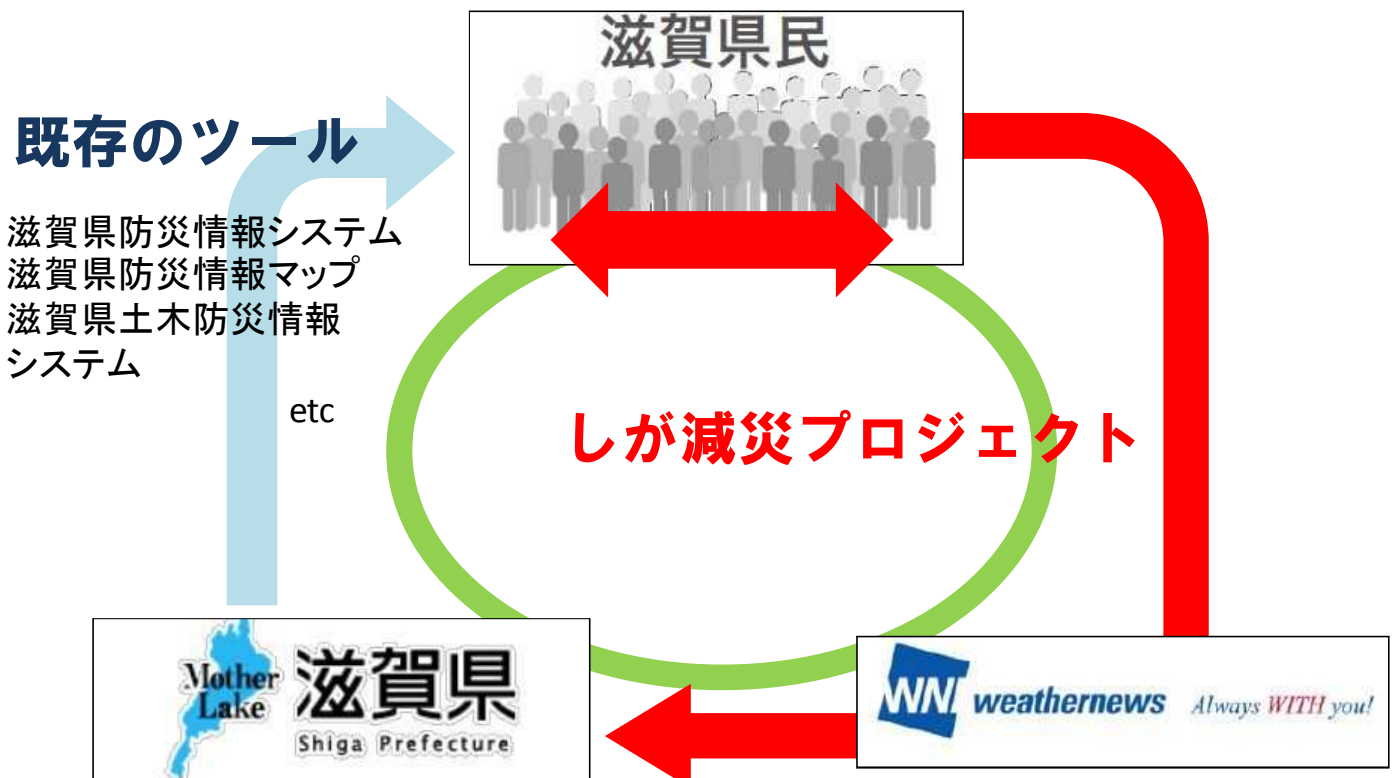
## 県民との情報共有

（民間企業と連携した県民の自助・共助基盤の構築）

- 県民が、他者から投稿された情報を閲覧し、身の周りの危険を早期に発見することで、迅速な危険回避行動につなげる。  
… **自助**
- 県内各所で観測された自然現象や災害に関する情報を、県民が自由に投稿（発信）し、地域全体で共有することで被害軽減。  
… **共助**
- 行政の災害対応にあたって、被害状況を把握するためのツールとしての活用可能性。  
… **公助**

3

# 位置づけ





# しが減災プロジェクト 機能



## 1 “ウェザーリポート”

身の周りで起きている自然現象や災害情報を確認できる。過去のレポートも検索可能。

## 2 “減災カード”

誰でも、いつでも、どこでも、情報を投稿。

## 3 “マップオプション”

「地先の安全度マップ」を重ねて表示。

## 4 “しが減災メール”

過去の災害と同じ気象条件になった時に危険をお知らせ。

5

## 1 “ウェザーリポート”

身の周りで起きている自然現象や災害情報を確認

# しが減災プロジェクト 機能

## 今の減災レポートの閲覧

今、何が起きているのかを知る。



6

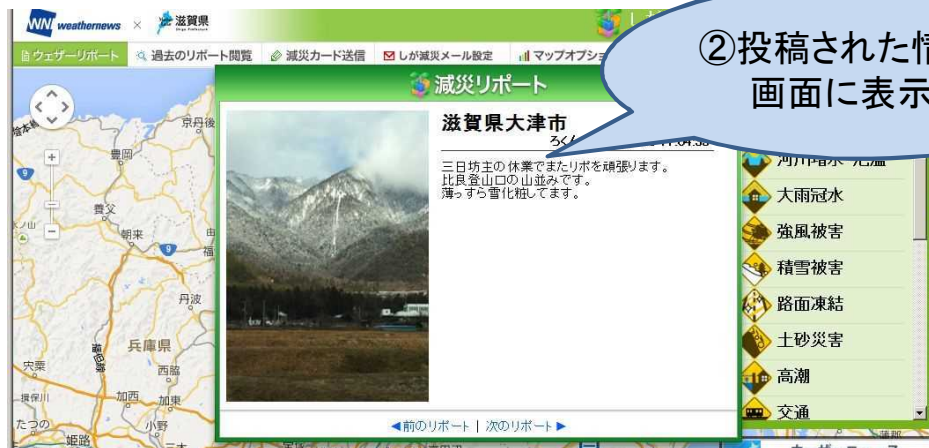


# 1 “ウェザーリポート”

身の周りで起きている自然現象や災害情報を確認



①地図上に表示されたアイコンをクリック



②投稿された情報が画面に表示！

7

# 1 “ウェザーリポート”

身の周りで起きている自然現象や災害情報を確認

## しが減災プロジェクト 機能 過去の被害検索・閲覧

過去に何が起きたのかを知る。



①表示したい年月日を入力して検索

②過去の投稿内容を表示！

8

## 2 “減災カード”

誰でも、いつでも、どこでも、情報を投稿

# しが減災プロジェクト 機能

## 減災レポートを送る (減災プロジェクトサイト)

何が起きているのかを知らせる。

The screenshot shows a web browser displaying the 'Shiga Disaster Project' website. The page title is '減災カード送信' (Disaster Card Submission). The form includes fields for: 'それはいつ起きましたか?' (When did it happen?), 'どこで起きましたか?' (Where did it happen?) with a map of Shiga Prefecture, '何が起きましたか?' (What happened?), 'ペンネーム' (Pen name), '性別' (Gender), '年齢' (Age), '職業' (Occupation), and '電話番号' (Phone number). There is also a section for uploading photos with the text 'その時の写真があれば添付して下さい。' (If you have photos from that time, please attach them.) and 'ファイルを選択' (Select file).

## 2 “減災カード”

誰でも、いつでも、どこでも、情報を投稿

# しが減災プロジェクト 機能

## 減災レポートを送る (ウェザーニュースタッチ)

何が起きているのかを知らせる。



※要アプリ(無料)ダウンロード



# しが減災プロジェクト 機能 地先の安全度マップ (想定浸水深)

生活エリアの災害特性を知る。



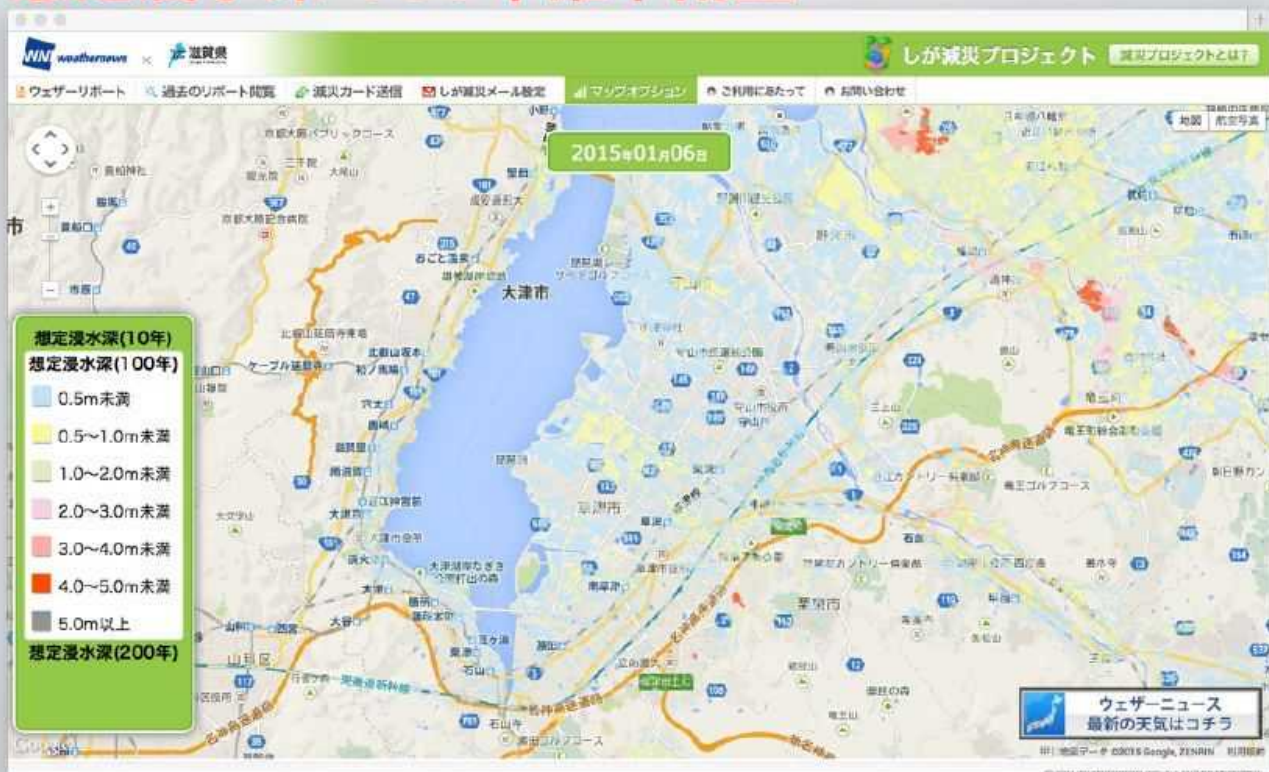
# しが減災プロジェクト 機能 想定浸水深 10年確率雨量





# しが減災プロジェクト 機能

## 想定浸水深 100年確率雨量



# しが減災プロジェクト 機能

## 想定浸水深 200年確率雨量





# しが減災プロジェクト 機能

## 減災メール

何が起きようとしているのかを知る。



配信を希望する  
Mailアドレスを登録！

件名：しが減災メール

【県内各所で冠水発生】

15時ころから県内で激しい雷雨。大津市内をはじめ県内各所から冠水が発生している報告が届いています。今後23時ころまで激しい雷雨が続く可能性があります。外出の際には水の溜まりやすい場所は避けてください。また、川の増水なども予想されることから川の近くへは近づかないようにしてください。

# アクセス方法（滋賀県HP）

滋賀県 Shiga Prefecture

文字サイズ 拡大 標準 縮小 色合い 標準 青 黄 黒

サイト内検索 Googleカスタム検索 検索

サイトマップ 携帯サイト Foreign Language お問い合わせ先一覧

Home > まちづくり・防災 > 防災・危機管理 > 防災ポータル

緊急情報・被害情報 ①

雪による被害を防ぐために

防災トピック・お知らせ

- 滋賀県原子力安全対策連絡協議会・滋賀県原子力防災専門会議合同会議を開催しました
- 雪による被害を防ぐために
- 雨量や河川水位などの情報
- 滋賀県 土木防災情報システム (外部サイトリンク)
- 河川防災カメラ
- しが減災プロジェクト
- しが減災プロジェクト
- 「滋賀県民団員保護計画」の改正について
- 原子力防災訓練(図上訓練)を実施しました！
- 防災情報マップの閲覧方法についてお問い合わせが増えて



# さらなる活用促進に向けて

## • 住民へのPR

HPからのリンク、回覧板やイベントなどを通じた住民へのチラシ配付 等

## • 災害対応時の活用検討

## • 課題や改善提案などの情報交換

The image shows a Facebook post from the official page of Shiga Prefecture (滋賀県) dated 9/9 at 15:24. The post is in Japanese and promotes the 'Shiga Disaster Project' (しが防災プロジェクト). It explains that the project is a collaboration between the prefecture and 'Shiga Weather News' (しがウェザーニュース) to start a citizen reporter program. The goal is to have one citizen reporter per household who can report on local disaster information to a dedicated website. This helps disseminate information (mutual aid) and allows citizens to take action based on the information (self-help) to reduce damage from disasters.

Key points from the post:

- Everyone can be a reporter. Your information helps everyone!
- The project is a collaboration between the prefecture and Shiga Weather News.
- The website allows one citizen reporter per household to report on local disaster information.
- Disseminating information (mutual aid) and taking action based on the information (self-help) help reduce damage from disasters.
- Everyone should create disaster resilience together.
- Self-safety is the priority. Please do not get too close to dangerous locations.
- For more details on the project's usage, please visit the website: [http://www.pref.shiga.lg.jp/c/shoba/wni/gensai\\_project.html](http://www.pref.shiga.lg.jp/c/shoba/wni/gensai_project.html)
- User registration and content usage fees are not required. Communication costs are the user's responsibility.

Below the post is a screenshot of the 'Shiga Disaster Project' website. The interface features a map of Shiga Prefecture with several green location markers. A pop-up window displays a photo of a flooded area with the text '滋賀県大津市瀬田橋' (Shiga Prefecture, Ōtsu City, Setabashi) and the date '2013-09-10 07:18:43'. On the right side, there is a vertical menu with icons for various disaster types: river flooding, heavy rain, typhoon, earthquake, landslide, fire, power outage, and communication line interruption. At the bottom of the screenshot, there are social media sharing options and a comment count of 5.